



公園通り西地区市街地再開発関連の4議案

自民、シブヤ笑顔、公明などが多数で...

委員会の「審議継続」の決定を、 本会議で覆し強行する暴挙

第4回定例会の最終本会議では、神南小学校の容積率と区道を破格の安値で再開発組合(予定)に提供する公園通り西地区市街地再開発事業にかかわる4議案について、区民環境委員会では多数で継続審議と決めたにもかかわらず、自民、シブヤ笑顔、公明の与党が多数でこれを覆し、強行可決するという民主主義を踏みにじる暴挙をおこないました。党区議団などは、この暴挙を糾弾し、牛尾区議団長などが反対討論をおこないました。

区民環境委員会が多数で「継続審議」にした理由

- 区道は7割、神南小学校の容積率は5割の破格の安値で譲渡か？
区道の鑑定評価額は、売却後の土地の価格ではなく、現状の不整形地の安い価格で評価。さらに、開発利益も不明。しかも、区の鑑定評価書の提供は、委員会での決定の前日で詳細の調査も不可能。
- 協定書には、神南小学校の引き渡し時期も廃道後の区道や広場も具体的に示されていない。
- 再開発準備組合の合意形成の時期は不透明。神南小建て替え時期も...
準備組合の合意形成に必要な193件のうち、合意は28件だけで、いつ合意形成されるかは不明。神南小建替え時期が延びることも...

民間資金活用は破綻！神南小は区独自で建設を

第4回定例会最終本会議での表決結果(抜粋)

2024/12/6

議案	可否	会派名							
		共産党 (3)	自民党 (7)	立憲・ 国民 (6)	シブヤ を笑顔 (6)	公明党 (5)	維新の 会(3)	議会 改革 (3)	矢ヶ 崎議員
公共施設使用料の改定条例 [対象施設] ●渋谷インクルーシブシティセンター(アイリス)、●区民会館、●地域交流センター、●代々木八幡区民施設、●笹塚駅前区民施設、●リフレッシュ氷川、●渋谷公会堂、●文化総合センター大和田、●旧朝倉邸、●スポーツ施設、●社会教育館、●せせらぎ・美竹の丘会議室等、●学校施設(温水プール)	可決	×	○	×	○	○	○	○	×
公園通り西地区市街地再開発にかかわる議案 ●渋谷区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例、●渋谷区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例、●特別区道路線の廃止について、●特別区道路線の認定について、●公園通り西地区第一種市街地再開発事業に係る渋谷区立神南小学校建替え計画等に関する基本協定締結について	可決	×	○	×	○	○	○	×	×
渋谷区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例(全部改正)	可決	全会派一致							
渋谷区立幼稚園条例の一部を改正する条例	可決	×	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度渋谷区一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	×	○	○	○	○	×
玉川上水旧水路緑道再整備工事(その2)請負契約	可決	×	○	×	○	○	×	○	×
玉川上水旧水路緑道再整備の園路舗装材について再考を求める請願	不採択	○	×	○	×	×	○	○	○
国民健康保険料を引き上げないことを求める請願	不採択	○	×	○	×	×	×	○	○
性犯罪・性暴力の撲滅に向けた取組の強化を求める意見書	決定	全会派一致							

※議案「特別区道の認定について」、維新の会は一人棄権でした。

第4回区議会定例会閉会：くらし守り、区民の声届けるために全力 公共施設使用料上げ、玉川上水緑道工事契約など強行

第4回区議会定例会は、12月6日、区長提案の議案や請願、意見書などを表決して終了しました。

お米の値段が6割も値上げ...など、区民や中小業者が苦しんでいるなかで、日本共産党区議団は、独自の物価高騰対策を提案するなど、くらしと営業を守るた

めに力を尽くしました。また、40施設もの公共施設使用料を値上げする13条例すべて反対(牛尾団長が本会議で討論するなど、区民がだれでも公共施設を利用できる権利を保障するため、また、住民合意のない玉川上水旧水路緑道再整備の

第2期工事(田中幹事長が本会議で反対討論)や開発業者の利益のために区道を廃止し、神南小学校の容積率を破格の値段で提供する公園通り西地区市街地再開発事業にかかわる4議案、区の幼児教育の責任を放棄する区立本町幼稚園の

廃園や高すぎる区長等の報酬を引き上げる議案などに反対しました。
住民から提出された「玉川上水旧水路緑道再整備の園路舗装材について再考を求める請願」(第3回定例会で継続審議)や「国民健康保

険料を引き上げないことを求める請願」(五十嵐議員が本会議で討論)を採択するよう全力をあげました。
区民のくらしの痛みを顧みず、住民の声を無視する長谷部区政やこれに協力する与党ときっぱり対決し、くらしを守る住民の声を届ける党区議団の役割がますます重要になっています。